

生産方式革新実施計画の概要

【東川 彰太】

2026年5月21日認定

収量計測機能付きコンバインから得られたデータを他の生産者と共有し、
分析データに基づく栽培管理の最適化で収益性アップ

申請者：

東川 彰太（三重県四日市市）

対象品目：

水稲

スマート農業技術：

収量計測機能付きコンバイン

新たな生産方式：

普及指導員等を通じた他の生産者とのデータ共有・分析による、栽培管理の最適化

東川 彰太

品質・収量の向上

収量データに基づく栽培管理の実施

収量計測機能付きコンバイン



データ共有・分析

データの共有・分析に基づいた
栽培管理の最適化

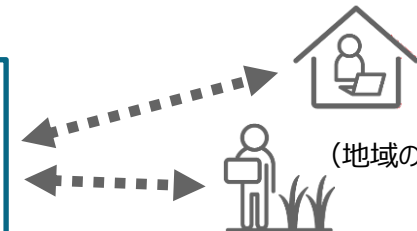
品質・収量の向上効果の増大



普及指導センター
・
農協



普及指導員
営農指導員



(地域の他の生産者)